

鉄道・運輸機構(JRTT) 北海道新幹線建設局では、北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)の建設主体として、北海道新幹線の整備事業を進めています。この度、ニュースレター第2号を発行いたします。

新幹線駅デザインコンセプトを受領しました！！

○新八雲(仮称)駅のデザインコンセプトを八雲町から受領いたしました。

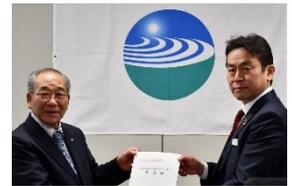
「牧場の中にある駅～二つの海をもつ八雲の大地にたつ、牧歌的風景に調和したシンプルな駅～」

「八雲町へ来て良かった、全国的に見ても稀有な駅がある町、あえて降りたくなる町、また、再び八雲町を訪れたいと思ってもらえる、そして、町民が交流し、効率的かつ広域的な活動のスタート地点となる駅になること」という思いが込められております。

○長万部駅のデザインコンセプトを長万部町から受領いたしました。

「湯けむり香る噴火湾、人と時代の交差点」

長万部町では内浦湾を「噴火湾」と呼び親しんでいることや、市街地に温泉がある街でもあることを表現するとともに、古くから鉄道の要衝であったことと、新幹線駅となって、ますます交通拠点として繁栄することを期待する思いが込められております。



○新小樽(仮称)駅のデザインコンセプトを小樽市から受領いたしました。

「浪漫が薫る 温もりと心地よさを感じる駅～まちの記憶を未来へ～」

小樽らしさを形成する歴史文化や自然環境を「まちの記憶」として駅舎に映し出し、後世へと受け継いでいきたいという願いが込められております。



今後は、受領したデザインコンセプトを元に駅デザインの素案の検討を進め、各自治体に提案していく予定です。

北海道新幹線建設 トピック

○北海道新幹線延伸に向けて、鉄道と航空が連携～JRTT・JAL・JR 3つの「J」で北海道を盛り上げます～

2030年度末を目標としている北海道新幹線札幌開業に向けて、鉄道・運輸機構(JRTT)、日本航空株式会社(JAL)および北海道旅客鉄道株式会社(JR北海道)の“3つのJ”で連携して北海道新幹線札幌延伸事業を盛り上げます。

本事業により全国と道内交通ネットワークが一層充実し、鉄道と航空のネットワークを掛け合わせることで北海道の魅力・価値がさらに向上していくことを確信しています。

1. JAL 機内誌「SKYWARD2022年5月号」において 2. JR北海道車内誌「The JR Hokkaido」

北海道新幹線札幌延伸に関する特集記事を掲載

へ北海道新幹線札幌延伸に関する連載



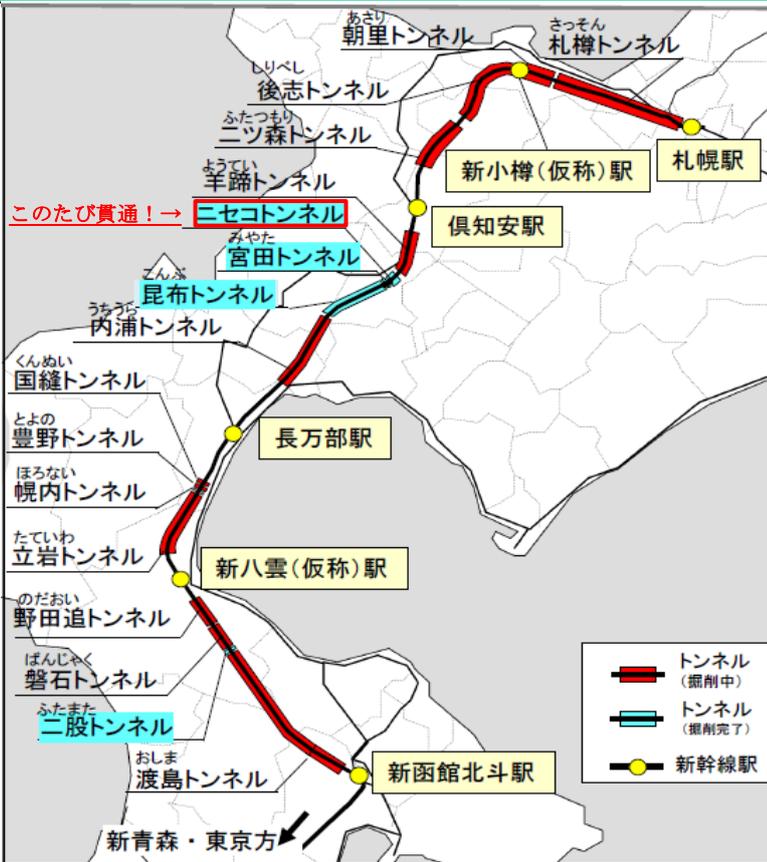
3. JAL&新幹線を利用して「北海道新幹線の現在、未来」を体感いただけます。

JRTT、JAL および JR北海道は、北海道新幹線建設促進期成会と連携し、2022年6月18日～20日にかけて実施が予定されているツアーに協力します。※詳細については、機構ホームページをご覧ください。

https://www.jrtt.go.jp/corporate/public_relations/pdf/20220519_JRTT_JAL_JR.pdf



北海道新幹線建設局で担当するトンネル工事状況



ニセコトンネルが貫通しました!!

ニセコトンネル(延長 2,250m)が、令和 4 年 4 月 15 日に貫通しましたのでお知らせします。これで全 17 本のトンネルのうち、昆布トンネル、宮田トンネル、二股トンネルと併せて 4 本のトンネルの掘削が完了しました。引き続き、工事を安全に進めてまいります。

新幹線建設工事を順次開始!!



4月22日
札幌トンネル
桑園工区で
地盤改良工
事を開始し
ました。



4月28日
札幌トンネル
星置工区で
重機による
掘削を開始
しました。



5月19日
ニセコトンネル
明治工区で
重機による
掘削を開始
しました。



ニセコトンネル貫通
(令和 4 年 4 月 15 日)



北海道新幹線つなげる応援大使
どこでもユキちゃん

鉄道・運輸機構からのお知らせ

○北海道新幹線建設局の組織について

令和 4 年 4 月 1 日より、地域密着型組織として、対外的に分かりやすくするため、部署名に地域名称等を取り入れることとし、一部の部署をそれぞれの地域に配置いたしました。それにより、これまでの工事課は下記の通りとなりました。引き続き、地域の皆様にご理解いただきながら、事業を進めてまいります。

(これまで)	(変更後)	(これまで)	(変更後)
工事第一課	→ 北斗工事課(北斗市へ)	工事第五課	→ 倶知安・赤井川工事課
工事第二課	→ 八雲工事課(八雲町へ)	工事第六課	→ 小樽工事課(小樽市へ)
工事第三課	→ 八雲・長万部設計推進課 長万部工事課	工事第九課	→ 札幌工事第一課
工事第四課	→ ニセコ工事課	工事第七課	→ 札幌工事第二課
		工事第八課	→ 札幌工事第三課

また、広報担当として広報・渉外課が新設されました!! より一層の情報発信に努めてまいります。

鉄道・運輸機構公式 YouTube チャンネル
「青函トンネル」の工事に関する当時の
映像や最新の現場工事の状況など
貴重な動画等を見る事ができます!!



鉄道・運輸機構公式 Twitter
最新の情報をタイムリーに発信!!
工事写真等も掲載しておりますので、ぜひ
フォローをお願いいたします。



■本ニュースターに関するお問合せ先

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構 北海道新幹線建設局 広報・渉外課
TEL:011-231-3456(代表)

※本ニュースターは、令和4年5月31日時点の情報を基に作成しています。